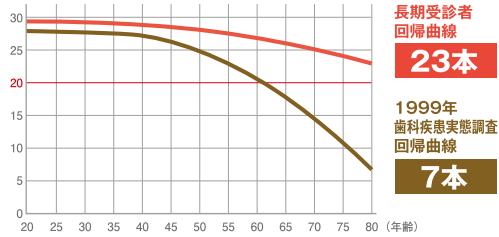


歯科健診の長期継続で未来が変わる

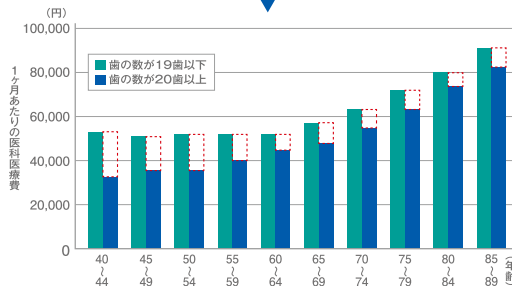
歯科健診で歯は残る

長期受診者の現在歯数と歯科疾患実態調査の変化



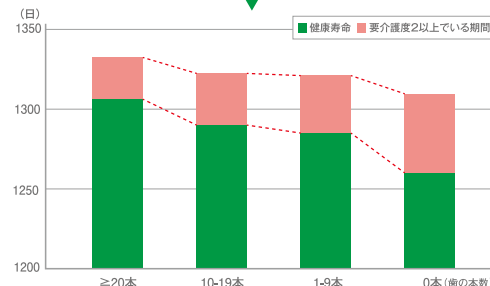
Hop!

歯科健診で 医科医療費が下がる



Step!

歯科健診で 健康寿命が伸びる



Jump!

歯科健診で
**医療
介護**
を守る！

歯科健診を長期継続することで歯の寿命が伸びる

(財)ライオン歯科衛生研究所の研究「長期間の歯科定期健診の受診による歯の寿命の伸展について」より引用

歯の本数が多いと一人あたりの医科医療費が少ない

出典:日本歯科医療管理学会雑誌51(3)2016※男女年齢階級別の医科医療費(外来・入院・DPC-調剤)の平均値

歯の本数が多いと要介護期間が少ない

※年齢、入れ歯の使用、教育年数、所得、居住歴、主観的健康感、転倒経験、喫煙、飲酒、歩行時間、BMI、うつの影響は統計モデルにより調整した。※65-69歳、75-79歳、85歳以上の推定値の男女平均を示した。
Matsuyama Y, et al. Journal of Dental Research 2017

迫り来る2025年問題

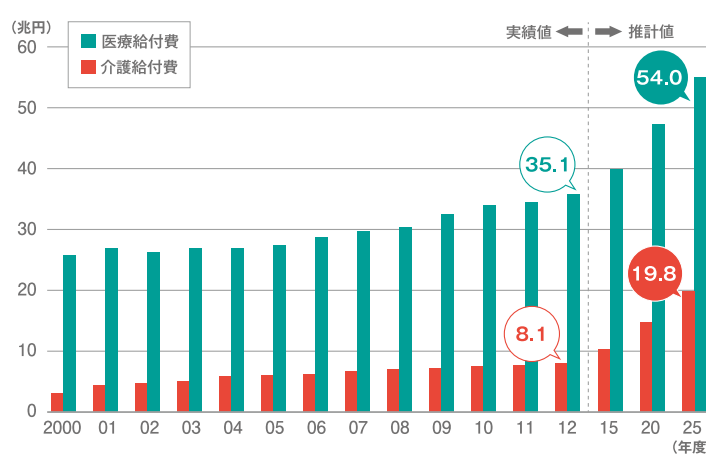
団塊の世代が後期高齢者となり、
急激に増大する医療・介護費で

国民皆保険制度が存亡の危機に!?

医療 **35.1兆円** (2012年度) **1.5倍** → **54.0兆円** (2025年度)

介護 **8.1兆円** (2012年度) **2.4倍** → **19.8兆円** (2025年度)

医療給付費および・介護給付費の推移



寿命に直結する
国民皆保険制度
を守りましょう

※2015年度以降の介護費用は各年度の介護給付費(推計値)に2012年度の利用者負担額0.6兆円を加えて算出。
(出所) 社会保障・人口問題研究所「平成23年度社会保障費用統計」、厚生労働省「平成24年度介護保険事業状況報告(年報)」および「社会保障に係る費用の将来推計の改定について(2012年3月)」等を基に作成。
※2012年度の国民医療費は2012年度の概算医療費+0.98で算出。2015年度以降の国民医療費は各年度の医療給付費(推計値)に2011年度の患者負担額4.7兆円を加えて算出。
(出所) 社会保障・人口問題研究所「平成23年度社会保障費用統計」、厚生労働省「平成23年度国民医療費の概況」および「社会保障に係る費用の将来推計の改定について(2012年3月)」等を基に作成。

